

- ・ 「その他資産・負債差額の増減」には、その他事由により生じた資産・負債差額の増減額を計上している。
- ・ 「本年度末資産・負債差額」には、本会計年度貸借対照表における資産・負債差額を計上している。

＜連結区分別収支計算書＞

- ・ 「自己収入」には、年金勘定における、保険料収入額、返納金等収入額等の収入額を計上している。
- ・ 「他会計からの受入」には、一般会計、国民年金特別会計基礎年金勘定等からの受入額を計上している。
- ・ 「独立行政法人等収入」には、主に年金資金運用基金の収入額を計上している。
- ・ 「固定資産売却収入」には、年金資金運用基金における固定資産の売却による収入額を計上している。
- ・ 「前年度剰余金受入」には、年金資金運用基金における前年度末の現金・預金残高を計上している。
- ・ 「資金からの受入」には、年金資金運用基金における厚生保険特別会計からの寄託金の受入額を計上している。
- ・ 「人件費支出」には、主に年金資金運用基金に係る役職員に係る人件費支出額を計上している。
- ・ 「厚生年金保険給付費支出」には、厚生年金保険法の規定による保険給付のため支出した額を計上している。
- ・ 「補助金等支出」には、国民年金法等の一部を改正する法律（昭和 60 年法律第 34 号）附則第 84 条及び第 85 条に規定する厚生年金等の支給する年金給付金の一部負担金を計上している。
- ・ 「国民年金特別会計基礎年金勘定への繰入」には、国民年金法第 94 条の 2 第 1 項の規定により基礎年金の給付等に要する費用に充てるため、国民年金特別会計基礎年金勘定への繰入額を計上している。
- ・ 「業務勘定への繰入」には、福祉施設経費の財源繰入額を計上している。
- ・ 「支払調整金への繰入」には、厚生保険特別会計及び国民年金特別会計において会計間、勘定間の年金の支払調整のための繰入額を計上している。
- ・ 「貸付けによる支出」には、主に年金資金運用基金における貸付けに係る支出額を計上している。
- ・ 「国庫納付による支出」には、連結対象法人における国庫納付による支出額を計上している。
- ・ 「その他の支出」には、独立掲記した勘定科目以外の当該年度における業務活動による支出額を計上している。
- ・ 「運用事業支出」には、年金資金運用基金における運用事業支出額を計上している。
- ・ 「独立行政法人等における固定資産取得支出」には、連結対象法人における固定資産の取得による支出額を計上している。
- ・ 「借入による収入」には、当該年度の借入金による収入額を計上している。
- ・ 「借入金の返済による支出」には、主に年金資金運用基金における計上額を計上している。
- ・ 「利息の支払額」には、主に年金資金運用基金における借入金にかかる利息の支払額を計上している。
- ・ 「政府出資金の受入による収入」には、連結対象法人における政府出資の受入額を計上している。
- ・ 「資金への繰入」には、決算整理による資金への繰入額を計上している。
- ・ 「資金本年度末残高」には、資金の本年度末残高を計上している。
- ・ 「本年度末現金・預金残高」には、本年度末の歳計外現金預金を含めた残高を計上している。

- (2) その他年金勘定連結財務書類の内容を理解するために特に必要と考えられる情報
- ①金額の単位は百万円単位とし、単位未満は切り捨てているため、合計は一致しないことがある。
 - ②百万円未満の計数がある場合には、「0」で表示し、該当計数が皆無の場合には「－」で表示している。